

平成 21 年度第 4 回大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会議事概要

1. 日 時 平成 21 年 12 月 1 日 (火) 14 時 00 分～17 時 00 分
2. 場 所 関西学院大学大阪梅田キャンパス (アプローズタワー14 階 1407 教室)
3. 出席者 (敬称略、順不同)

大阪大学附属図書館	稲葉 洋子
関西学院大学図書館	兄井 栄子
京都大学附属図書館	渡邊 伸彦
神戸大学附属図書館	土屋 祥子
大阪府立大学学術情報センター	武藤 記子
神戸市外国語大学学術情報センター	飯島 祐子
大阪国際大学総合メディアセンター枚方図書館	尾崎 茂夫
京都産業大学図書館	真部 理恵
追手門学院大学附属図書館	高畑 悦子
京都学園大学図書館	清水 漸

4. 議 事

1) 平成 21 年度「中級研修」のまとめについて

会計監査終了報告および前回議事概要の確認が行われた。

- ① 配布資料にそって、各委員が作成した研修のまとめ、決算報告、プレゼンテーション評価表集計、アンケート調査結果について確認が行われた。

- ② 研修報告書の原稿校正

録音記録から起こし、講師の校閲が終了した原稿について校正作業を行った。

稲葉委員が修正箇所を講師に問い合わせるなどをし、12 月中に最終稿をまとめることになった。

また、広告掲載について話し合い、掲載場所候補は裏表紙前のページとし、募集を広報・Web 専門委員会へ依頼することとした。

2) 平成 22 年度研修事業について

過去 5 年間の研修内容および平成 20 年度初任者研修アンケート調査結果を参考に、次年度研修事業について検討をした。

- ① 対象：図書館業務経験 3 年未満対象の初任者研修を実施することとした。
- ② 募集人員：事前に参加予定数を把握するためのアンケートをとってはどうかとの意見が出たが、派遣職員など数を掴みきれない部分があること、全体の準備期間が短くなってしまうことを考え、例年どおり 50 名を募集することになった。
- ③ 会場：大阪大学附属図書館を提供していただける内諾を得ていることが稲葉委

員から報告された。

- ④ スケジュール：今年度の反省から募集時期を早めることとし、募集は7月、開催は10月とした。開催候補日を10月5～6日、12～13日、13日～14日の3パターン設定し、全国図書館大会（奈良市）の日程などを勘案しながら最終決定することとした。

- ⑤ カリキュラム：平成20年度のカリキュラムにならい、基調講演、業務別テーマ研修、班別討議という形式で実施することとした。

基調講演は、「次世代のライブラリアンへの伝承」、「利用者を知る」（コミュニケーション力）、「マネジメント（初任者用）」というテーマが出され、検討の結果、「利用者を知る」（コミュニケーション力）を主眼としたテーマとすることとなった。講師候補者（複数）について専門委員が分担して交渉することになった。

テーマ研修のうち「海外の大学図書館事情」は「機関リポジトリ」に変更することとした。講師候補についても検討が行われ、専門委員が分担して候補者へ打診し、結果をメールで報告することとした。

研修1	資料収集業務	大阪市立大学
研修2	目録・分類業務	神戸大学
研修3	閲覧・ILL・レファレンス業務	大阪芸術大学 多賀谷氏
研修4	雑誌業務	大阪府立大学 2名
研修5	情報リテラシー教育	関西学院大学 魚住氏
研修6	機関リポジトリ	大阪大学 土出氏/前田氏

- ⑥ メインテーマと班別討議テーマについては各専門委員が候補案を考え、12月15日までにメールで提出することとなった。

3) その他

平成21年度研修報告書および平成22年度研修企画まとめのため、年明けに専門委員会を開催する予定である。

以上